

## 10 第8期計画の進捗状況

### 基本目標1 生きがいを感じながら暮らすための支援の充実

- ▶ 新型コロナウイルス感染予防のため、地域活動が制限され、活動を休止していたグループもあり、計画値より大幅に減少したと考える。

目標指標		R3年度	
		計画値	実績値
健康状態について「よくない」と回答する人の割合※1	一般高齢者	—	—
	要支援者	—	—
いきいき百歳体操の参加者数		10,400人	7,362人
認知症サロンの参加者数※2		3,000人	2,753人
介護予防に関する普及啓発の回数※3		600回	275回
いきいき百歳体操グループ数		495	470
通いの場におけるボランティア回数(延べ回数・年間)		1,000回	614回
認知症サロンのグループ数		103	93
ほとんど外出しない人の割合※1	一般高齢者	—	—
	要支援者	—	—
外出が減ったと感じる人の割合※1	一般高齢者	—	—
	要支援者	—	—

※1 高齢者実態意向調査(次回は令和5年1月調査予定)

※2 各年10月時点

※3 保健センターと地域包括支援センターが実施する、いきいき百歳体操立ち上げ支援及び介護予防教室の合計

### 基本目標2 困りごとを地域全体で受け止める体制の構築

- ▶ 実績把握がまだであるので、分析不可

目標指標		R3年度	
		計画値	実績値
地域包括支援センターを知っている人の割合※	一般高齢者	—	—
	要支援者	—	—
地域包括支援センターを利用した感想のうち「大変満足」「やや満足」を選んだ人の割合※	一般高齢者	—	—
	要支援者	—	—
家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手について「そのような人はいない」を選んだ人の割合※	一般高齢者	—	—
	要支援者	—	—

※ 高齢者実態意向調査(次回は令和5年1月調査予定)より  
計画値に記載の数値は令和元年度実績値

### 基本目標3 地域で暮らし続けるための支援の充実

▶ 介護予防支援計画では、多職種、多様なサービスを利用しての支援が不十分と考えられる。

目標指標	R3年度	
	計画値	実績値
地域支えあい会議の開催回数(年間)	135回	131回
地域リハビリテーション活動支援事業実施回数(年間)	15回	2回
介護予防・生活支援サービスの実施回数(年間)	155回	109回
認知症初期集中支援事業での生活支援検討会議対応実件数(年間)	30件	15件
充実したリハビリテーションを受けた人数(認定者1万人あたりの人数) ※1	233.40人 より増	未確定
外部のリハビリテーション専門職と連携した訪問介護サービスを受けた人数(認定者1万人あたりの人数) ※2	24.92人 より増	未確定
従事者数(リハビリテーションサービス)(認定者1万人あたりの人数) ※3	36.18人 より増	未確定
医療機関以外で亡くなった人の割合(場所別の死亡率) ※4	30.4% を維持	35.8%
「介護が必要となった場合も自宅で生活できると思う」の回答率 ※5	一般高齢者	—
	要支援者	—
認知症初期集中支援事業での生活支援検討会議対応実件数(年間) ※基本目標4に別掲	30件	15件
病院・施設から在宅生活へ移行する際に医療機関と連携したケアプランが作成された回数(人口10万人あたりの回数) ※6	860回	746.8回 (全国:232回)

※1 リハビリテーションマネジメント加算Ⅱ以上(質の高いリハビリテーションの提供を目指し、一定の条件を満たす場合、事業者が介護報酬として上乗せできる加算)の算定数。最新の実績値は未確定

※2 生活機能向上連携加算(訪問介護事業所等が外部のリハビリテーション専門職と一定の連携をして訪問介護を行った場合に介護報酬として上乗せできる加算)の算定数。最新の実績値は未確定

※3 介護老人保健施設及び通所リハビリテーション事業所における理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士の常勤換算従事者数。最新の実績値は未確定

※4 令和3年度の実績値は、令和2年度末の数値

※5 高齢者実態意向調査(次回は令和5年1月調査予定)より。計画値に記載の数値は令和元年度実績値

※6 退院・退所加算(ケアマネジャーが担当する利用者の退院・退所に際し、医療機関や介護保険施設等からの情報を基にケアプランを作成した際、一定の条件を満たす場合に介護報酬として上乗せできる加算)の算定回数集計の関係で、令和3年度実績値は、令和2年度末の数値となる。

#### 基本目標4 認知症とともに暮らす地域の実現

▶ 事業内容の見直しや新型コロナウイルス感染症の流行により、計画値に達していない。

目標指標		R3年度	
		計画値	実績値
認知症に関する総合窓口を知っている人の割合 ※1	一般高齢者	—	—
	要支援者	—	—
認知症サポーター養成講座の受講者数		44,500人	44,139人
認知症サロンの参加者数（登録数）		3,000人	2,753人
認知症サロンのグループ数（登録数）		103	93
介護者が不安を感じる介護で「認知症の症状への対応」を選んだ人の割合※2		—	—
認知症初期集中支援事業での生活支援検討対応実件数（年間）		30件	15件
成年後見制度に関する専門相談数		145件	78件

※1 高齢者実態意向調査（次回は令和5年1月調査予定）

※2 在宅実態意向調査（次回は令和4年10月調査予定）

#### 基本目標5 安定した介護サービスの提供

▶ 公募を行ったものの応募がない施設種別もあり、計画通りの整備ができていない。（整備）  
▶ 採用率は計画値を下回ったものの、離職率は計画値を達成できた。介護職員数についても、計画値を達成する結果となったが、依然として有効求人倍率は高い水準を維持しており、状況を注視していく必要がある。（人材）

目標指標	第8期中（計画値）		R3年度（実績値）	
	整備数	末時点	整備数	末時点
特別養護老人ホーム	270床	2,838床	36床	2,534床
介護老人保健施設	0床	968床	0床	968床
介護療養型医療施設	▲32床	0床	▲32床	0床
介護医療院	32床	242床	6床	216床
指定特定施設	80床	1,013床	0床	933床
小規模多機能型居宅介護事業所	2事業所	23事業所	0事業所	21事業所

目標指標	R 3 年度(計画値)		R 3 年度(実績値)	
	整備数	末時点	整備数	末時点
認知症高齢者グループホーム	18床	654床	18床	654床
看護小規模多機能型居宅介護事業所	1事業所	6事業所	1事業所	6事業所
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	2事業所	10事業所	0事業所	8事業所

目標指標	R 3 年度	
	計画値	実績値
介護職員の合計人数	9,933人	11,435人
1年間の採用率(全職種)	18.7% より増加	15.6%
1年間の離職率(全職種)	14.2% より減少	13.6%